

玉城町地方創生会議

第3回会議資料

2015年11月13日

資料内容

目次及び資料番号

	議事内容	資料番号
1.	第3回地方創生会議について	資料1
2.	総合戦略策定に係る施策の検討	資料1
3.	総合戦略構成内容について	資料2
4.	人口ビジョン(案)における将来展望について	資料1
5.	人口ビジョン(案)について	資料3

1. 第3回地方創生会議について

玉城町地方創生会議では、総合戦略策定に向けて 以下のスケジュールおよびテーマについて議論を行います

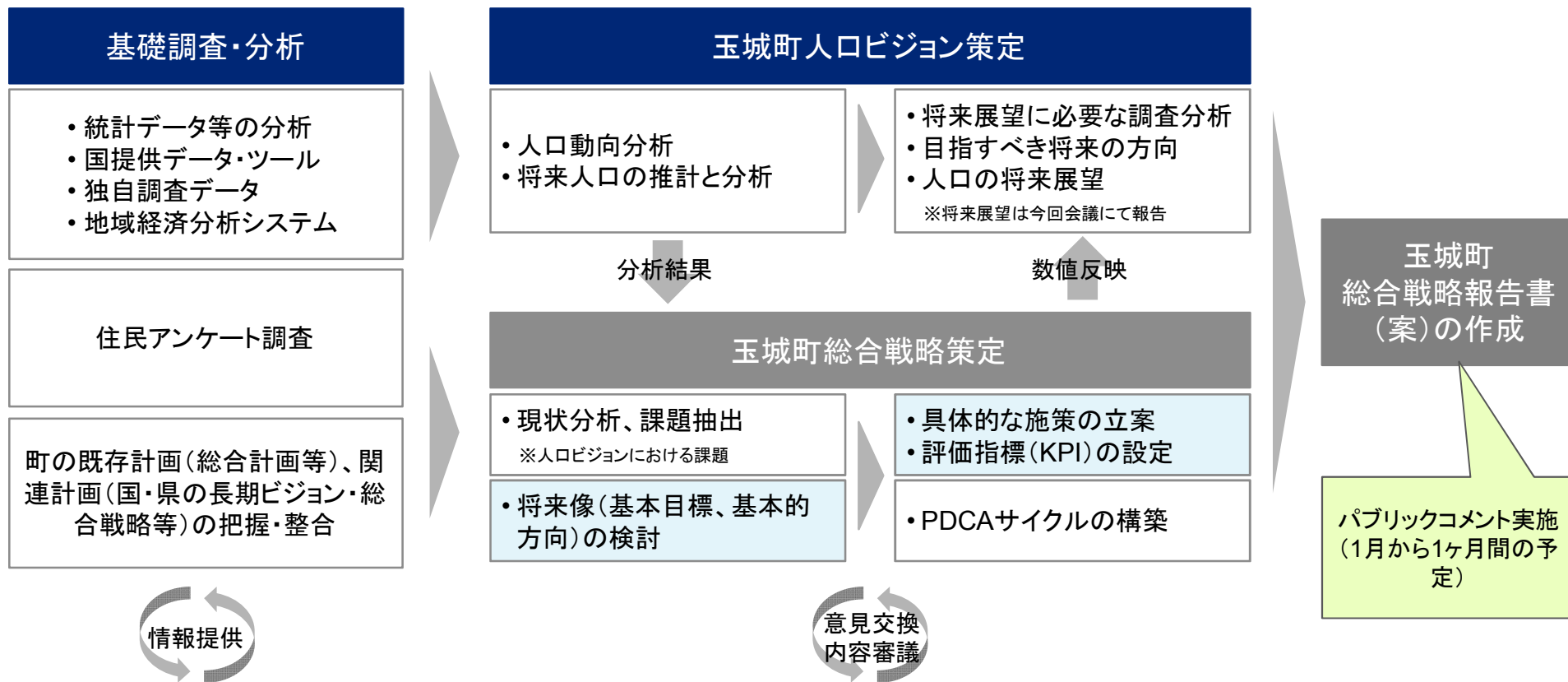
玉城町地方創生会議の実施内容

Step	日程	会議の実施内容
【第1回】 オリエンテーション 課題共有	8月7日	<ul style="list-style-type: none"> 策定の背景・目的の説明 会議スケジュール等の確認 人口動向分析・将来推計結果の報告 各委員の自己紹介(課題認識の共有)
【第2回】 課題・方向性の共有 基本目標の検討	9月29日	<ul style="list-style-type: none"> 第2回地方創生会議について 玉城町まち・ひと・しごと創生に係るアンケート調査結果の報告 人口動向に関する課題まとめと今後の方向性 玉城町人口ビジョン【素案】
【第3回】 総合戦略における 具体的施策の検討	11月13日	<ul style="list-style-type: none"> 総合戦略策定に係る施策の検討 総合戦略構成内容について 人口ビジョン(案)について
【第4回】 総合戦略 【素案】の検討	12月下旬 or 1月上旬	<ul style="list-style-type: none"> 総合戦略【素案】の説明 総合戦略【素案】に対する意見交換
(パブリックコメントの実施) (玉城町総合戦略策定)		
【第5回】 総合戦略報告書 (案)の検討	2月下旬	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメント結果報告 総合戦略(案)の説明 総合戦略(案)に対する意見交換

玉城町人口ビジョン及び地方版総合戦略策定に向け、次の流れで取り組みます

プロジェクト全体像

□: 本日報告部分



「玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定推進本部」及び「玉城町地方創生会議」の開催

2. 総合戦略策定に係る施策の検討
3. 総合戦略構成内容について

総合戦略における基本目標の設定

人口ビジョン		方向性	内容
目指すべき将来の方向性(案)	①本町の良さを活かした生活環境の向上や安定した雇用機会の確保により、就職・転職期、結婚期、子育て期の転入促進、町外からのUIJターンを増加させる。		オンデマンドを活かした移動手段の充実や買い物の利便性向上等の日常生活の利便性を向上させるとともに、安定した雇用の確保、拡大により、就職・転職期、結婚期、子育て期をはじめとした、さまざまな年齢層における町外からのUIJターンを増加させます。
	②働きやすい、働きたいと思われる就労環境づくりにより、町内・近隣市町への就職を促進させ、若者層の転出抑制を図る。		企業や関係機関と連携し、誰でも働きやすい就労環境づくりに努めるとともに、町内の企業や雇用環境の情報や魅力発信を強化し、町内・近隣市町の企業への若者の就業を促進させ、町外への転出を抑制します。
	③出会いの場の創出や安定した雇用機会の確保により、有配偶率を向上させる。 あわせて、子育て環境の充実により、出生率の向上につなげる。		出会いの場の創出や結婚支援、安定した雇用機会の確保により、結婚希望がかなえられる社会づくりに努めます。また、子育て環境の充実により、出産希望の実現や出生率の向上につなげます。
総合戦略		基本目標	内容
基本目標(案)	地場製品の付加価値向上・ブランド力強化と魅力ある就業環境づくりをめざします 【国：①地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする】 【玉城町重点項目：産業振興と雇用の場の創出】		農、商、工が連携し、玉城町の地場製品の付加価値向上に向けた取り組みを進めるとともに、玉城豚をはじめとした既存の特産品ブランドの強化を図り、地域産業の活性化と雇用機会の拡充につなげます。また、町内や近隣市町と連携して魅力ある就労環境や企業活動の活性化支援を行います。
	魅力ある暮らしとまちへの愛着を高め、定住人口・転入人口の増加をめざします 【国：②地方への新しいひとの流れをつくる】		地域資源や地域住民のマンパワーを活用し、だれもが安心して快適に暮らせる生活環境を形成します。また、移住者希望者に対する定住対策を行い、転入人口の増加を図ります。さらに、子どもの郷土愛を高めるとともに、子どもが主役となって玉城町の魅力を町内外に伝えることで、玉城町出身者や子どもの将来的な定住人口やUIJターンの増加につなげます。
	結婚・出産・子育ての希望を叶えるとともに、子育てしながら働く女性を応援します 【国：③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる】 【玉城町重点項目：安心して子どもを産み、育てられる環境づくり】 【玉城町重点項目：地域における女性の活躍推進】		出会い、結婚、出産、子育てまで切れ目のない一貫した支援により、若い世代が希望する結婚や出産が実現をめざします。また、企業や家庭と協働して、ワーク・ライフ・バランスに向けた取り組みを充実させ、働きながら子育てできる環境づくりや女性が活躍できる環境づくりに努めます。
	広域連携により、地域がにぎわうまちづくりと人材の育成を進めます 【国：④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する】 【玉城町重点項目：時代に合った地域づくりと安心して暮らせる地域と地域の連携】 【玉城町重点項目：ICT等の利活用による地域の活性化】		近隣市町等の広域と連携した観光振興によるまちの活性化を行います。また、高齢者数が増加する中で、元気高齢者が活躍できるまちづくりや地域で安全・安心して暮らせる仕組みづくりに努めます。

基本的方向の導出

基本目標案を実現するための方向を地域課題・資源から導出します

基本的方向案の導出

	基本目標(案)	主な地域課題	主な地域資源	基本的方向(案)
1	地場産品の付加価値向上・ブランド化と魅力ある就業環境づくりをめざします	<ul style="list-style-type: none"> ■ 農業の担い手の高齢化と後継者不足 ■ 農工商業製品の付加価値の向上が不十分 ■ 地域ブランド品及び第6次産業が不十分 ■ 子育てしながら働ける環境づくりへのニーズ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県内2位の耕地面積割合 ■ 玉城豚が玉城町の特産品ブランドとして定着しつつある ■ 多彩な農産物が栽培 ■ 大規模工場が複数立地 ■ ICTを活用したまちづくり 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 6次産業化と地域ブランド化の強化等による産業の活性化 2. 新しいことにチャレンジできる起業風土の醸成と魅力ある就業環境への支援
2	魅力ある暮らしとまちへの愛着を高め、定住人口・転入人口の増加をめざします	<ul style="list-style-type: none"> ■ 移動や買い物が不便という住民意識 ■ 教育環境(機関)が少ない(幼稚園、高校、大学が不在) ■ 若者の就職に伴う転出超過 ■ 郷土愛の醸成が求められている ■ 全国的には玉城町の認知度が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自然環境、治安の良さ ■ 近隣町と比較して公共交通基盤が整備されている(JR,IC) ■ 生活コスト(住居費など) ■ 子育て世帯等の転入超過 ■ 通勤者として流入人口が多い 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公共交通の利便性向上と新規就業者への移動支援 2. 玉城ならではの暮らしやすさの提供 3. 玉城町の地域資源を活用した郷土愛の醸成
3	結婚・出産・子育ての希望を叶えるとともに、子育てしながら働く女性を応援します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 合計特殊出生率が低下(特に、20歳代の出生率が低下) ■ 25~34歳の有配偶率が低下 ■ 出会いの場・機会が不足 ■ 子育てしながら働ける環境づくりへのニーズ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 近隣市と比較して保育所定員数が多い、保育料が安い ■ 子育てコンシェルジュを配置 ■ 中学校は1校であり、玉城町の子どもが集まる ■ 3世帯割合が近隣市よりも高い 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 町内外での出会いと結婚支援の充実 2. まち全体で支える子育て支援の充実 3. 子育てしながら働く家庭への支援の充実
4	広域連携により、地域がにぎわうまちづくりと人材の育成を進めめす	<ul style="list-style-type: none"> ■ 後期高齢者の増加やそれに伴う、医療費の拡大、福祉・保健事業の担い手不足 ■ 他地域と比べて強い優位性がもてる観光資源・施設が少ない ■ まちなかの空き家が徐々に増加している ■ 地域活性化を担うリーダー育成が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高齢者が増加しつつも、元気な高齢者も多く存在している ■ 広域連携による観光振興の取り組みが進められている ■ 定住自立圏協定の締結 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 既存の観光資源の活性化と広域観光の推進 2. 地域おこし協力隊を活用した地方創生 3. 町民の健康長寿と安心して暮らせる仕組みづくり

4. 人口ビジョン(案)における将来展望について

合計特殊出生率と人口移動率のパターン設定を行い、実現可能性を踏まえた将来展望を検討します。

合計特殊出生率と人口移動率の設定パターン

人口への 影響度	自然動態(合計特殊出生率)			社会動態(人口移動率)		
	想定	数値	数値根拠	想定	数値	数値根拠
高	中期間(2040年)で出生率を大きく向上 長期間(2060年)で出生率を大きく向上	2.07	・人口規模が長期的に維持される水準(人口置換水準)	中期間(2040年)で転入超過数を多く確保	5年間で200人～250人規模の転入超過※1	・直近10年間(2006年～2015年)の1年平均移動数約50人
中	中期間(2030年・2040年)で出生率を向上 長期間(2060年)で出生率を向上	1.8	・国民の希望が叶った場合の出生率(希望出生率) ・玉城町の希望出生率1.76(アンケート調査結果より)	中期間(2040年)で転入超過数を確保	5年間で100人～150人規模の転入超過※2	・直近5年間(2011年～2015年)の1年平均移動数約30人 ・社人研推計における5年間平均移動数約140人
低	現状維持	1.56	・玉城町の合計特殊出生率(2008年～2012年人口動態調査)	転入超過数がゼロ	移動率0	・転入者＝転出者が0となり、人口の移動がない

※1: 社人研による玉城町人口推計における移動率に対して、2040年までに20～24歳の移動率を半減(転出超過を抑制)、25～49歳の移動率を倍増(転入超過を促進)する。

※2: 社人研による玉城町人口推計における移動率を採用(社人研の移動率は、全国的な人口減少に伴い、各自治体の移動率は実績よりも減少していくと想定した割合)

将来展望シミュレーション結果

